婦人新報

三月號

第貳百六拾號目次

□英文　ブラックモーア
□五錢袋の一年　NOK
□公娼制度質問　横山勝太郎
□男女貞操論　緒方準一
□花咲く家　安中花
□我國の酒造高　記者
□浦塩第一信　宮川靜枝
□家を持たんとする若き人々に　淺田みか子
□歌ひて進め　久布白落實
□天國の活路開かる　矢島楫
□愛する會員諸姉　小崎千代子

基督教婦人矯風會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

産婦人科
小児科
女醫 吉岡彌生
△院長診療 宅診午前 往診午後
△醫員診察 午後
産室及病室の設けあり随時入院の需めに應ず
東京市麴町區飯田町
四丁目三十一番地
東京至誠病院
電話番町二二五七番

社告

□婦人新報定價(郵税共)
一年分(前金) 金壹圓也
半年分(前金) 金五拾錢也
一ケ月分(前金) 金九錢也
(郵券代用一割増)

□廣告料
一行(五號活字) 金參拾錢也
一頁 金五圓也
半頁 金參圓也
四分ノ一頁 金貳圓也

振替口座東京三二四六九

編輯及事務所 婦人矯風會本部

大正八年三月九日印刷
大正八年三月十日發行
發行兼印刷人 矢島楫
編輯人 藤井孝
發行所 婦人新報社
東京赤坂區新町三丁目四十六番地
婦人矯風會事務所
印刷所 福音印刷株式會社
東京京橋區銀座四丁目

No. 260. March, 1919

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS.

1. A Word about Convention to Our Comrade.................. Mrs. C. Kozaki.
2. The Open Passage to Heaven...... Madam Yajima.
3. March on with the Song of Victory ... . Mrs. N. O. Kubushiro.
4. To the Young People who are about to Make Home......... Mrs. M. Asada.
5. The First Report from Vladivostock.............................Miss Shizuye Miyagawa.
6. The Amount of Sake Manufoctured in Japan........... .... Author.
7. The Blooming Cottage .... Miss H. Annaka.
8. The Purity of Man and Waman, (Silver Prize) .... Mrs. G. Ogata.
9. A Voice in the Congress against the Licensed-Vice............ . Mr. K. Yokoyama.
10. One Year of the Five Sen Bags.... N. O. K.
11. Reports......................................
12. English...................................... Miss Blackmore.

FUJIN SHIMPO OFFICE.
No. 46, Sanchome, Shinmachi, Akasaka,
Tokyo, Japan.

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

キリスト教婦人矯風會 第廿七回大會執行順序

□時日 大正八年四月一日―四日
□場所 神戸女學院講堂

	午前 9-12	午後 2-4	夜 7-9
□第一日（火）四月一日	□開會式 一 會頭演說 一 議題提出	□報告 一 本部役員 一 特別委員	□追悼會（六時―八時） □傳道部（八時―九時）
□第二日（水）四月二日	□風俗部議事 一 公娼全廢 一 海外醜業婦	□代員招待會（リセプション） 主催 知事閣下 令夫人	□報告 一 各部長 一 特別委員 一 議事
□第三日（木）四月三日	□財務部議事 一 基本金募集 一 來年度豫算	□少年部 青年部 主催 一 少年少女演說會	□公會演說會 辯士 島田三郎 久布田落實 林歌 □優勝旗授與式
□第四日（金）四月四日	□役員選擧 □報告 一 大會委員 一 新任部長	□雜務 一 次回大會々場 一 其他 □閉會式	

委員

一 大會執行委員長 小崎千代
二 プログラム委員長 守屋東
三 接待委員長 原さも子
四 集會委員長 城のふ子
五 會場委員長 柳原たけ子
六 音樂委員長 永松貞子
七 緊急動議取扱委員長 久布白落實
八 選擧委員長 ガントレット恒
九 會計檢查委員長 名出晃子

キリスト教婦人矯風會本部

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□□ 御案內 □□

愛する支部會員諸姉

第廿七回大會も次の通りにいよ／＼近づいて參りました。皆樣方も何かとお心忙しういらつしやいませう。本年は常と異り、四年に亘つた大戰亂も止み、平和の裡に國際聯盟は議せられ、全世界は古きを捨て丶、新天新地の喜びに醒めつ丶あるときであります。私共の責任は、神の國の市民として充分なる考慮と決然たる活動とを要して居ります。確固たる信念の下に、一致共同して社會矯風の爲に盡さねばなりません、是非とも此年の大會には各支部より必す代員を送らる丶やうに希望して止みません。母たり姉たる人々が、數日に亘る旅行は、今の家庭制度では隨分困難な事であります。然し皆樣は其土地／＼に於て、特に選まれたる人々であります。其土地の爲、家の爲に責任を有たる丶矯風會員であります。因習は先づ排して一歩を進めて大會に代員をお送り下さいませ。(百聞一見に及かず)誠に一人の代員を大會に送る事は必ず强き力と立つべき道を敎へられるのであります。會員相助けて代員の爲に祈り、神戸の地に必ず一人はお送り下さいませ。心より御案內申上ます。

大正八年二月

キリスト教婦人矯風會
大會委員長
小崎　千代子

一會期　大正八年四月一日―四月四日

一會場　神戸女學院講堂（神戸市山本通）

私立 女子學院

生徒募集

□一年生七十名
各級補缺若干名

□出願期日　三月末日迄

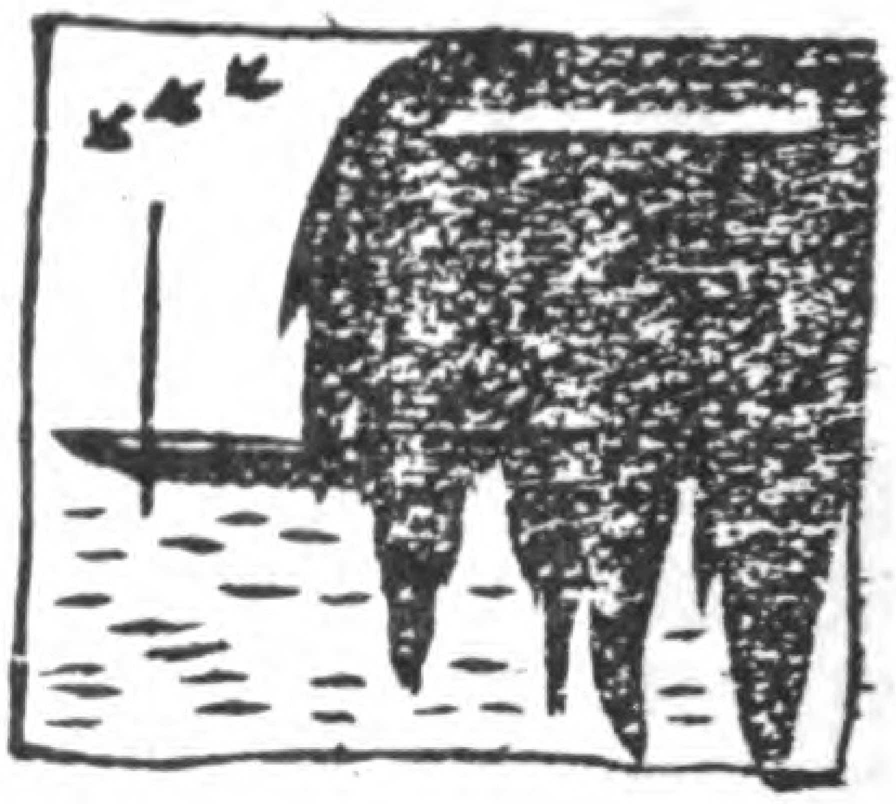
□入學試驗　四月七日
午前九時

但し前學校の成績により試驗を要せす、

□寄宿舍は家庭的にして內外の教師同居して懇切に指導す、

□電話番町　五四九五
麹町區上二番町

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



天國の活路は開かれたり

會頭　矢島楫

口革命の時である

第廿七回の大會を來月には神戸の地に迎へんとして居ります。靜かに過去一年の有樣を顧みれば信仰ある多くの姉妹を天の御國に送つて居るのであります。義の戰を全ふした姉妹等は凱歌を擧げてそく〳〵と歸つて行かれました、其有樣をジット見た私は大なる神の御聲を聞く事を得ました、心の備は全くなつて我もまた何つの日召さるゝとも凱歌を奏げて天つ御國に歸り行くことが出來るとおもひました。

今の時は古きをすて、新しく生くべき一大革命の時であります。只むなしく勇士を送り、また吾も行く可き道を見出したと滿足すべきではありません。過去三十年の歴史は全く準備時代基礎時代でありました其時代に限りなく多くの戰友を天國に送り、其功によつて今私共は斯く新時代に立ち得て居ます、舊時代より新時代に移る此時は再會しがたき機會であります。勿體ない事ながら三人の若き牧者の妻（柏木、太田、露無の三姉）家庭の人（加藤夫人）が天國に召された事も、廣岡淺子刀自とお別れしたにも、近く姉富德久子を送つた事も凡て天意の存する處と思ます、私にとつては今日位心の中に明白に天國に入る活路を見出し得た事は御座いません、また心のそなへのなりし事を知つた事はありませんでした。

口シメオンを懐ふ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

凡ての事業は新たらしく企てられ、其運用も立憲的になさねばならぬ時であります、人々は心を一つにして充分に活動する事の出來る時であります。私の身は旣に凡ての機能が機敏を缺いて來て居ます。新たらしい働きに適さなくなつて居ます、只、今日まで三十有餘年の過去に於て我會の基礎時代準備時代に心の限りを捧げ得た事を感謝して居ります。今より後は靜かに祈りの時であります。神は老の身を斯くまで愛し賜ふて健康を與へて下さいます、心も健かに日々天國を望んで成長發達を怠るまじと勤めて居ります、此時にあたり神が實に明白と私に天國に入る活路を開き給ふた事は言葉もなく有難い事と存じます。即ち大正八年二月十八日に凱旋した九十一の老婦の有様を思ひ出ますと、私は骨肉の關係を全く忘れて尊さを感じます、そして聖書にあるシメオン老人の事を思はないではをられません、私にとつては個人としてもまた公人としても今日位備の成つた時はないので御座います。

□尊敬され、また尊敬した

姉久子は實に廣い考を持つた人であります、十四五歳の頃から禪師の如き言葉を語た人でありました、若い時に嫁して非常な勞働をした人でした、其爲に身を全く弱くしてしまひましたが、其夫が身體の尊重すべき事を自覺して充分な注意を妻の上に拂ひましたのとまた其子女が盡した孝養とによつて虛弱な身を以て充分に天命を保つ事が出來ました。若い時から尊敬をうけた人で御座いましたが少しも高慢ない人でした、多勢の孫がありましたがまたそれに少しも干渉いたしません、骨が折れるからとか面倒だからとかいふのでなく關係しない事が最も進歩した事だと信して居りましたからです、此世の中には善とか美とか許りではありません隨分其周圍にもいろ〳〵の事がありましたが少しもこだはることなく、凡ての中から善と美と丈を取上げて行きました。

□他人の必要を認める

丁度明治十年だつたと思ます、私が東京に居りましたが、或日電報で國許に呼ばれた事がありました、それは親類會議を開く爲でした、未だ信者でない私は校務の事をミセス、ツルーにお願して歸國しました、其際

ミセス、ツルーが私に「遠方の處を御苦勞様――、私はお手傳として此本を差し上ませう」と、コツント前後書と小冊子を渡して下さいました、そして私の爲に特に祈つて下さいました、私は實に此婦人は他人の必要をよく知つた人と思ひまして驚いた事でありました、信者であれば人は進歩するものだと此時に感じました、道中私は船の中で母から與へられて持つて居つた天滿宮と氏神の守袋を決心して流しました。旅中此聖書を熟讀玩味いたしました。

□無限の中に一致する

歸省中の一日私は姉夫妻に招かれて其家に行きました、丁度横井の姉もをりました、姉妹三人種々の話の際、私は東京で信者の仲間に加はる考で居ると申ました、そして出發の際ミセスツルーの處置に感じた事を述べました其時に手を打つて喜んだのは德姉の姉でした、そして「ツイ解て居る、途は外にない、一人でも天國に行く――」と申ました、此姉の家が信仰上には一番困難な家庭であつたのでしたが、姉は決然たる處のあつた人でした、常識タツプリの横井の姉は「小楠が斯ういふた事がある、『人間は天帝をおろそかにする、自分の實學派では天を以て最も嚴かなものとして居る帝といへば自分の眼には明かに見えて來る、これは外國の教へが開けて來れば心ず解る事であると思ふ」と私もそう思ふて居る」と靜かに申ました、横井の姉が此言葉を出した事は容易な事ではありませんでした、横井小楠舍中の人には非常にキリスト教に反對して居つたので御座いましたから。

此時三人の姉妹は無言の間に信仰をキリスト教によつて得なければならないといふ事が一致してしまつたのでありました、私は實に心の荷を皆下して歸京する事が出來ました、が洗禮を受けたのは、私よりも德富の姉が先に受けました、私は姉より一年後の十三年に受洗いたしました。

五十餘年前の當時から今日までの神の惠を思ひ今姉が天國さして凱旋しました場合に於て私は立派に天國の活路が開かれたと思ふのであります。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

歌ひて進め

幹事　久布白落實

口凱旋の勇士

曩きに廣岡淺子女史を送り、今又德富久子刀自を送り、今年に入りて三月を重ねざるに二人迄も會の師友を失ひし矯風會は、轉た寂寥の感なき能はずです。特にこの二人を心を語る友として俟たれし老會頭の心事を思へば更らに暗涙深きものが有ります。然し靜かに瞑目して思ふ時、心の底より湧き出づるものは、悲しみの聲ならずして、感謝の聲です。凱旋の勇士を送る讃美です。廣岡女史と云ひ、久子刀自と云ひ、其永き生涯は、惡戰苦鬪の内に、常に一導の光明を認めて奮戰突進する勇士の行程です、家庭に於ても社會に於ても活動に於ても病床に於ても戰ひて倦まざる戰士の一生でした。私共は此の人々を吊するよりも、寧ろ心の奧深き處に凱歌を擧げて、老いて屈せず、病みて撓まざる、偉大なる其足跡を辿らねばなりませぬ。

口シベリヤ問題

久子刀自に語り殘した最近の問題の内に、シベリヤの事件が有ります。前號既に報ぜられし如く、矯風會は數十年來、心に掛けて忘れ得ざりし、海外醜業婦の爲めに、此度始めて三名の視察委員を出すことゝなりました。其目的は彼地に於ける日本婦人の狀態を視察して、浦鹽かハルビンが中央となる可き處にホームを設け、海外に在る可憐なる姉妹の爲めに救ひの綱を投ぐる爲めです、海外はシベリャに限りませぬ、滿洲、朝

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

鮮、南洋諸島、殆んど全世界に亘つて居るこの醜窟を取調べ、之れが防止、救濟に當らねばなりませぬ、其爲めには中央調査局の設立も必要でせう。內地の收容處も必要でせう、シンガポール、ビルマの如き地方と聯絡を保つことも必要でせう、然し最も必要な事は、內地の人士の注意を喚起して、內地より此種の婦人外出を止むる方法を講ずる事です。

□島原天草問題

海外醜業婦の大部分は、長崎縣下、島原、天草の娘等で有るとは、專らの世評です。島原、天草は御維新前より、此種の婦人の特產地とも云ふ可き處で、此地方では、此等に對する何等罪惡感は勿論、羞恥の感念もないそうです、又一種の特種部落然と取扱はれた結果此れが爲めに國家の體面を汚すなどヽ云ふ事は、到底其頭に浮び來らざる考へです、此の一小部落の婦人等が盲目的大膽を以つて、全世界到る處に跋扈することヽは、我が國婦人の面目を失する事如何計りで御座いませう、私共は是非とも此の特殊の地方の教育改善に力を致さねばなりませぬ、幸ひに九州部會は三年以來常に特に此事を憂ひ、島原傳道を以て其任と感じて之れに當つて居られます、私共は九州部會と共に、協力同心是非此の地方の開拓に任じ、出來得べくば來る四月よりは、一人の有給の働き人を得て、九州部會と共に、島原、天草教育傳道の働きを開始したいものと思ひます。

□議會に於ける公娼全廢の聲

此度帝國議會に於て、横山代議士は、島田三郎氏以下廿餘名の贊成を以つて、公娼全廢に關する質問を議會に提出せられました。過去廿八回に渡つて矯風會は海外醜業婦取締方法につき議會に請願を出しつヽけて居りますが、常に暗より暗に葬られて、一回の議事日程にすら掲載さるヽに到りませんでした。果然此度思ひ懸けなき方面より、會の主張を唱へられ、云ふ可らざる力を感ずるものです、請願は已に過去の方法に屬します、私共は國家の爲めに同性の爲めに、私共の主張を國民の耳に達する聲を以つて呼ばねばなりませ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ぬ。全議員の半數でも私共と同主義の人々から選出し得るとせば私共の主張は貫徹せずしては止みませぬ、私共も米國の婦人の如く、我家を清く保たん爲め、我が息子等を腐らせず我が娘等を汚さぬ爲め、斯くの如き惡制度を除かねばなりませぬ、除く力を得ねばなりませぬ、中產階級、知識階級の一般婦人の覺醒は日夜祈つて止まざる處です。

□禁酒運動の進捗

近時禁酒運動の進捗は著しきものが有ると申さねばなりませぬ。我國でも釀造米半減の說が行はれたり、處々に禁酒會が設立せられたり、近く、萬國禁酒同盟會よりは、日本に向つて特に此の爲めに特派員を送らんとの計畫が有るなど、誠に喜ばしき徵候と申さねばならぬと思ひます。酒と戰ふには、先づ此れを社會上神聖の地位より引き下して、罪惡と認むることが第一です、御酒と云ひ屠蘇と云ひ、必要缺く可らざる者となす考へを先づ根本より打破して、其害毒を、宗教道德に止らず經濟上より能率の上より衞生の上より、利害を算出し幼き頭に全く此れと交渉を斷つ可きものとの考へを根深く打ち込む事が第一です、次で新聞雜誌電車內にまで酒の廣告を出すことを恥とせざるは社會良心の全く睡眠狀態に有る證據です、私共は酒に對して、罪惡感念、汚穢の念を與へ、此れを販賣し、此れが廣告を爲し、此れに依つて利益を得るを恥ずるまでに是非とも社會良心を敎育し、覺醒してゆかねばなりませぬ。

□隅々に於ける不斷の活動

久子刀自は二十年間一日の如く、唯一人の若き婦人に婦人新報を送る事を繼續されました。其若き婦人は遂に立つて、久子刀自の志を以つて活動する人となりました。私共全國に有る三千の同志に切に願ふ處は、各自が皆、其持ち場にて、其隅々を清むる事です、埼玉縣は埼玉縣、八丈島は八丈島、到る處其足の踏む處を以つて、神の委ね給ひしカナンの地として、之れを耕し耘る事です。支部なき處には、支部を作り、男子の間には廓淸を散らし、婦人の間には新報を撒き、其

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

縣下の知事、內務部長、警察部長、新聞記者、學校長、縣會議員等の人々には必らず廓清及び新報を購讀し得ずば呈送し、各縣下に牧師、宣教師、婦人會、矯風會、廓清會聯合の公娼全廢禁酒同盟の懇談熟議を爲す機關を設け、到る處に小年軍を設置し、青年會、處女會の綱領に、禁酒、貞潔の主義を加へ、工場、商店、會社等に主義の傳播を圖り、全國到る處に其活動を開始する事です、天の祝福は會の上に有つて、今年度は更らに幹事を增員して、有給の働人を以つて要處々々に宛つるの方針に出でて居ります、隅々に於ける不斷の活動！之れが今年度の一大方針で有りたいと思ひます。

口歌ひて進め

昨年大會の席上、會頭、辭任の意が明かにせられてより、會は一ヶ年間此の問題の爲めに苦しみました、終ひに熟議懇請の結果、林姉を大阪より迎へて會頭の實務者と爲し、會頭は終生其地位を持ちつゞけて戴くことになりました。大阪支部の爲めには、此上もない犧牲で御座いませうが、早や廿歲の處女となり千人の兄弟ありと稱へられし大阪支部は、此際、其支部長を全國の奉仕に獻ずる事を拒まるゝ事は有るまいと信じます。老人子供の寄合の如き本部は、母を迎へて其中心を得る事を喜びます。全國も亦姉を迎へて喜びませう。

特に感謝すべき事項は、會創立卅年に當つて、基本金募集の計畫の成つた事です、其日暮らしの會の遣口は甚だ覺束ないものでした、今年いよ〳〵其議熟して、來る四月大會を期して、之れが開始を爲さんとして居ります、會として成人期に入らんとする事を感謝せねばなりませぬ。

會の願ふ處、計畫する處は、いづれも皆前途遼遠の感を與へぬものは有りませぬ、然し創造の始めより今日まで、亦無窮に働いて止まざる天父の努力を思ふ時私共に又神と共に働くの自覺を堅くします、同時に此事の必らず成るの信念を强められ凡べての惡戰苦鬪の內に確信を抱いて、歌を以つて前進し度いと思ひます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

家を持たんとする若き人々に

淺田みか子

口智　育

或る家の子供が、幼稚園、小學校、中學校、高等學校と理想通りの成績を經た實例を書いて此子供に對して、親は如何なる注意を拂つたかといふことを述べて見ませう。

口幼稚園時代の智育

幼兒時代は教育的の玩具を與へました。中にも積み木や繪本は大に智識の發達を助けました。動植物の繪の傍らに書いてある字は、其繪と見較べて自然に覺へるのでした。數字や片假名も亦繪本に依て、遊びながら覺えて仕舞ひました。平假名は『いろはがるた』を弄んでゐるまに、これも覺へて仕舞ひました。さて數字、片假名、平假名と覺えたものですから、幼年雜誌やお伽話の書物と假名を見て讀むやうになりました。故に自然と假名の傍らにある本字を覺えて參りました。依て幼稚園を終る頃には、新聞を讀むやうになりました。勿論教へるといふことは少しも致さないので御座いましたが、玩弄品に依て遊びながら自然に覺えたので御座います。

口旅行に依つて實物教育

夏期になりますと、山に連れて行つたり、海に遊ばせたり致しました。山の雄大なる姿、巖の險しき樣、雲のたゝずまひ、溪流のさゝやき、瀑布の落つる邊、温泉の湧く處、宿屋の習慣、山村の食物など奇異の目

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

を以て觀察しました。又海に於ては、怒濤が岩に碎くるかと思へば、平和の小波が白砂を沾したり、貝類が嚴めしく岩に附着して居るかと思へば、海草が優しく波に搖いて居たり、漁夫が種々な手段で魚を捕るの丶面白さ、無數の魚の名を覺えたり味はつたりしました、又村人の畑に、耕作する樣を見たり、種々の穀類や野菜の事を知つたりする知識は、限りある教科書に依て學ぶが如き狹きものでは御座いませんでした。況んや其美しき風景に接して、山岳の天空に聳ゆるを仰いでは、崇高なる感慨に打たれ、廣大なる蒼海を眺望しては、壯快なる心氣を養ひ、美しき洲、妙へなる松風の音を聽きては、心神を美化して、どれほど氣高き心を持たせたでせうか。かうして實地に見ましたことが、明らかな智識となつて、小學校入學當時の試問應答の時に、繪にある川』を示されて『此川は、どちらの方に流れて居りますか』と問はれた時に、川は海の方に流れるのは當然です』と答へたことが御座いました。

□小學校時代の智育

小學校に參るやうになりますと、智育の方は殆ど學校にお任せするやうになります。家庭では復習豫習を監督すること丶、教科書以外の事とを、子供に依ては少しく教へて宜しいと存じました。即ち優秀な子供にして、學課が、らくすぎて遊んでばかり居るといふ子供には、少しく他の事を教へてもよからうと思ひました。學校の方では『尋常一二年位のころは、家庭で復習も豫習もさせないやうに學課は全部學校に任せてくれ』と申されました。これは學校の教へ方には一定の法則があつて、其組織立つた教授法を家庭で破られては困るからとの御懸念だらうと思はれましたから、この命令には充分に隨つて學課には觸らぬことに致しましても、歸宅後あまり遊んでばかり居りますのは、實に勿體ないやうに思はれました。尋常一二年の頃は大底半日のみの授業でありますから、半日を遊びくらすことは、あまり遊びすぎると思ひました。それに其年頃の兒童に課せらる丶學課はあまりやさしすぎて、殆ど遊んで居るやうなわけで御座いましたから、歸宅後の半日は家庭に於て、簡短な音樂とか手藝とか、或は外國語のやうなものを、少しづ丶教へて行きました。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

これは大に學課の進歩の助けとなるもので御座います。尋常三年以上になりますと、宿題も課せらるゝし學校の方に於ても復習豫習を注文いたして參ります。歸宅の時間も三時或は四時になりますから、五時の夕食までは、遊ぶなり雜誌をよむなり、自由に放任してお八つでもやつて、大に心氣を暢びさせて宜しからうと思ひました。何にせよ朝から三時頃まで學校に居つて頭腦を使ひ、精神を勞し、十分運動して疲れ、空腹になつて歸つて參りましたのですから、美味しきものでも備へて待つて居てやつて、大に心身を安めさせてやる筈であります。それを歸宅するとすぐ、復習をせよの、家の用事をせよのと强いたり、或は家庭敎師が待つて居たり、或は他の敎師の家へ勉强に行かせられたりすることは、瘦せ馬に鞭つといふべきもので實に殘酷な仕打ち存とじます。

知人の家に成績不良の子供が御座いました、親は非常に心配して、此瘦馬に鞭つの愚を致したので御座います、然る處其子供は、以前よりも成績が惡くなつたので御座います。それは心身過勞のために、精力減じ元氣を以て勉强することが能きなくなり、精神朦朧として惰眠を催すやうになつた結果で御座います。是に於て兩親も大に悟り、歸宅後は殆ど放任して遊ぶとも何をするとも、自由にして、夜分七時頃から精神を集注して一心に勉强することをさせたので御座います。それからは却て良き成績を擧げるやうになつたさうで御座ひます。

尋常一年頃から學び始めた外國語、音樂、手藝等の如き課外日課は、三年以上になつて學校の學科が忙はしくなつて來ても、決して中絕しないやうに致させました、どういふ時間にこれらを致したかと申しますと夕食後五時半頃から七時迄遊ぶところも六時半から七時までの半時間を用ふるか、或は朝六時半に起きるのを六時に起きて半時間これに用ゐるといふやうに致しました。外國語は此準備のために中學校へ參りましてから非常にらくで學修に時間を要せず、隨つて他の學課のために、ゆつくりと勉强することを得て餘裕ある日々を送ることができて、あせらず、うろたへずに上の學校に進むことを得たので御座います。

口第一中學校への入學試驗

一中への入學試驗は、非常の競爭で、志願者の十分一位しか入學させませんのです。それ故學校でも每日一時間位づゝ特別の時間を作つて敎へられますし、

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

また家庭でも二月頃から、準備に取りかゝりました。此準備期間は家庭に於ける課外學課は休み其時間に入學試驗準備を致させました。二月三月と此二ヶ月間は非常に頭腦を使はせますから、腸胃の働きが弱くなります故に、消化し易く且つ滋養に富んだ食物を與へるやうに注意致しました。歸宅後と食事後とには暫く運動或は休息を取らせ、睡眠も十分に致すやうに注意致させました。

さて試驗も近づき愈明日となりました時は、一切の勉强を終り、夜も早くから寢せて十分に眠らせました。さて試驗當日の朝となり、出掛ける時には、こんな注意を與へました。

第一、問題に向はば十分落付いて讀むこと。
第二、一番容易いと思ふ問題から答案を書くこと。
第三、答案を一度讀み返すこと。
第四、答案と反古とを間違へぬこと。
第五、署名することを忘れぬこと。

此外所持品、番號札等は、前夜からよく注意して用意を整へ置くこと、朝は三十分の餘裕を見て出て行く事等で御座いました。

二日に亘る試驗を終へて、三日目に及落を見に參りました時は、大喜びで歸つて參りました。第二番の成績で入學して居つたのでした。本人の喜びは更なり、家族のもの、安心は實に言語に盡きたので御座います。

口中學校時代の智育

中學生となりますと、學課の數が實に多く、又勉强や運動の致し方も劇しいので、精神身體共に疲勞を感じます。故に、慰安と休息とを與へるために、母親は歸宅を待つに好むものを以て飢を癒するに足るほどのおやつを用意し又成るべく毎日入浴の能きるやうにして、塵埃に汚れたる身體を清潔にし、休息と愉快とを與ふるやうに致しました。夜に至つて勉强する時にはあたりを靜かにして、心を集中することを得るやうに注意したので御座います。

土曜日曜などに有益の講演などある時は、つとめて傍聽することを奬勵して智識を博めしむるやうに、且つ常識を養ふことをつとめさせました。時間の餘裕を造つて參考書を讀むことをも必要と致させました。依て一高への入學試驗にも安らかに入ることが能きましたと。の事で御座います。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

浦鹽第一信

シベリヤ特派員　宮川静枝

シベリヤ特派員の第一通信と「シベリヤの醜業婦問題、并に外海醜業婦取締についての委員會席上で此手紙を讀みました「現在第一のお客はアメリカの兵隊ださうです……」といふ處に至つた時、ポールス夫人も其地の人達も泣きました、戰であればこそ命すてよとて愛する子をも捧げるのです、醜業婦に接して血も肉も腐らせよと捧げた子ではありません、米國の親が聞いたら何といふでせう――、と申されました、此親心は働いて醜業婦の絶滅運動の基となるのです、日本人の一階級に此等の婦人があるために全　日本婦人が被る汚名は取り去る事が出來ないものになつてゐます、諸姉よ、立て、起て!!

二月十一日午前十時靑年會の渡邊和田兩氏の案内にて、當地の菊地總領事を訪ひました。同氏は同志社出身の信者にて、實に氣持よき紳士で夫人も共に出て參られ、種々話しました。同氏は此醜業婦の事に就て、私共矯風會員の出て來た事を大に感激して居らるゝやうです。男女の靑年會が既に參つて居つても、その第一の仕事は他にあるのですから、尤もな事でせう。同氏の御意見としては、矯風會が特に海外醜業婦の産地なる長崎縣あたりの人々をどうかして覺醒して貰ひたいとの事、實際源を清めないで、末を清めやうとは出來ない事なのですから、卅年計畫としても、源を正す事が大切であると、熟々申されて居ります。

浦鹽にゐる醜業婦はケレンスキー時代には、一時一軒に二人以上置く事を許されなかつたさうですが、今では御承知の通り無政府の狀態なのですから、又もとに戻つて、普通の考へから云へば、中々その方面は景氣がよいさうです。今浦鹽に五千の同胞が居て、その中約五分の一は彼れ等醜業婦人なのですから、實に面目ない次第でございます。浦鹽居留民は自治でやつてゐて、やはり内地と同樣、賤業者の仲間からも評議員が出るのださうです。妙な現象があるものです。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

午後三人で朝鮮町へ出かけました。町外れの坂の上に本願寺があつて、その直ぐ下から醜業を營む家があります、隨分色どりが異彩を放ち、看板にはお菓子製造所とか、石鹸製造販賣とか出してあつて、中は例の巣窟なのです。日本の軍人、外國の軍人の盛んに出つ入りつして居て實に凄まじいもの。或る一軒の家に入ると、日本の水兵が三四人と女が五六人居て、異樣な眼を見開いて、私達を見てゐましたが、なか〱丁寧でした。女は皆淺草の活動女よりも數等見苦しい風俗です野暮な束髮にキヤラコの白い看護服のやうなものを着て、赤いものを下から見せてゐる、何しろ汚いもので、室は白い木綿でしきり、その狹い中に豚のやうな人間がゐるのです。そこの樓主は小男で馬鹿に丁寧な人でしたが、その人が其處一廓の事務所に案內してくれましたので、事務所の人々と暫らく話して見ました。彼れ等とて決してよい仕事とは思つてゐないのです。どうしても我が國同胞の思想を根底から變へてしまはなければ駄目ですね。親の爲、兄弟の爲に前借して身を賣るといふ事等は、誤つた考へであるといふ事をはつきりと心に刻みつけなければならぬと思ひます。此の朝鮮町は十二軒で、醜業婦が百二十人程居るそうです。現在第一のお客はアメリカの兵隊だそうです。アメリカの母達はどんなに嘆はしく思ふ事でせう。序ながら日本に居る時、當地の醜業婦が二百人歸國の希望があると聞きましたが、それは全く根のない噂のやうです。

當地は思つたよりも暖かで、シャツ二枚、長襦袢、着物、羽織等凡て日本同樣の服裝の上に外套を着て歩くと、汗をかいてしまひます。家の中は實に暖かで、乾燥して居るのには困ります。ロシヤ人は家の中ではキヤラコ等の薄い物を着て、外出の時、思ひ切つて厚い外套を着るのだそうです。誰も皆眞赤な頰をして勢よく白い息を吐きながら歩いてゐます。町は凍り、海も凍つて居ります。

今日は紀元節とて領事館で遙拜式をしました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

禁酒運動者に警告

我國の酒造高（大正六年度）

此の表によれば我國の酒造高の順は、

第一　兵庫縣　七四一、一二〇石
第二　福岡縣　三一八、六七九石
第三　廣島縣　二四四、九二六石
第四　京都府　二二〇、六七八石
第五　長野縣　一七六、八七五石
第六　愛知縣　一七〇、二九六石
第七　岡山縣　一六六、八三八石
第八　愛媛縣　一五七、五〇二石

にして兵庫縣の酒造量は税務監督局八ヶ處の中名古屋、熊本の二局以外の各計よりも多量なり、また我國酒造の小量なる地方は、

第一　伊豆七島　二、八三五石
第二　神奈川縣　三二、六四〇石
第三　沖繩縣　三三、五三五石

なり、人口に比して少量なるは當然の事と思はれる、然しここに注意すべきかは、最も酒精量の多量なる燒酎が總計三五四、二一七石に對し、熊本税務監督局が第一位を占め、

第一　鹿兒島縣　七三、四五四石
第二　沖繩縣　三三、四九七石
第三　福岡縣　三一、〇三四石
第四　宮崎縣　二八、二三八石
第五　熊本縣　二一、二九〇石
第六　東京府　二一、二五四石

右の如く第五位迄九州地方が占めて居る事は、禁酒運動者の考慮すべき事なり。

府縣別酒類査定高表（大正六酒造年度）

税務監督局名	道廳府縣名	清酒	濁酒	白酒	味淋	燒酎	計
東京	東京	三六、八六二石	三、四九五石	一、九六一石	六、一七四石	二、二五四石	四九、七六六石
	伊豆七島	一、四二八	二五	—	—	一、三八二	二、八三五
	神奈川	二八、五三八	二、六九二	二八〇	六〇七	一、〇六三	三二、六四〇
	埼玉	一〇一、四五三	六四〇	—	二、一〇七	二、九九〇	一〇七、一九〇
	千葉	七九、二一六	五、二八五	八三一	三、八七四	六、六七五	一〇一、八九七
	山梨	五二、〇一四石	—石	一三石	一三七石	一、〇六六石	五三、二三〇石
	栃木	九三、二二八	一七三	—	三五三	一、一三〇	九四、八八四
	茨城	一〇五、五三一	三七八	八	一八〇	一、七九八	一〇七、八九五
	群馬	六五、九七三	三九九	—	五四四	一、一三三	六五、九一九
	計	五四一、二四三	一〇、九八五	五、一一五	三、四二六	三八、四六九	六一六、二三六

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大阪	大阪	一〇九、九〇八	—	九〇六	六、三二五	四、〇三四	一二一、一七三
	京都	一八九、六七五	—	二八六	二、三〇二	一九、三二五	二一〇、六七八
	兵庫	七二八、七五六	四九五	三三	六、七七一	五、五六六	七四一、一二〇
	奈良	五八、八〇七	二	六	九三三	六六二	六〇、三五九
	和歌山	八二、一五九	—	—	八四六	四三二	八三、四二七
	滋賀	七五、五八八	—	四	一九九	七三七	七六、五〇八
	福井	四四、四七七	—	一二四	八二五	二四七	四五、六七二
	石川	七七、三六一	六三	一	七七	二六	七七、五二八
	富山	五七、四四一	—	三五	六	一三八	五七、六一八
	計	一、四三五、二五五	五五九	一、四九二	二六、六八二	三一、一四七	一、四九五、一三三
札幌	北海道	一六〇、〇二六	二	八四九	七二〇	六、〇二二	一六七、六一八
仙台	宮城	七九、一四九	四五	三三四	三三	六、〇二二	八五、一八一
	岩手	六九、〇一八	一〇九	九四〇	三二	一、七三五	七二、八二三
	福島	一三七、六二〇	八	三九九	六四	五、〇〇五	一四三、一六六
	秋田	一二五、一二五	一〇八	三五	五七	八六〇	一二六、一九五
	青森	七〇、三八五	一五六	三五六	一	六三八	七一、五三六
	山形	二一八、五六八	五	八六	一六	二、八八五	二二一、五九〇
	計	五八九、八五五	四二一	二、一七〇	二二二	一五、七四三	六〇八、四六九
名古屋	愛知	一五三、八〇五	六六五	二六九	一四、一八六	二、七二五	一七〇、三九六
	靜岡	八五、六四三	—	九七	八二二	二、四四七	八九、〇〇七
	三重	九〇、五五一	五九七	二二	七、九五一	一五、一一四	一一四、五八四
	岐阜	七七、九九二	六〇	九	一、七九五	八一四	八〇、四六八
	長野	一七四、一九九	—	八	一四二	二、五二六	一七六、八七五
	新潟	一四八、五六六	八	二〇六	一、三五八	五、〇四一	一五五、一八〇
	計	七二九、五六五	九〇八	六〇三	二六、三二二	二八、七二五	七八六、一二〇
廣島	廣島	二三四、八六五	六八	七四四	五、一九六	四、〇五三	二四四、九二六
	山口	一四五、一七三	九五六	六	一、七四一	二、五四七	一四九、四二三
	岡山	一六一、七一二	—	四〇六	二、三五八	二、三八五	一六六、八三八
	鳥取	四九、九五一	一三	四五	三六四	八一九	五一、三〇二
	島根	八一、六〇九	二	九	三八四	一、六〇六	八三、六一〇
	計	六七一、三〇九	一、一四九	一、二二〇	一〇、〇二三	一三、四〇八	六九六、〇九九
丸龜	香川	四二、三九九	—	六四	五〇六	二五八	四三、二二六
	德島	五九、一九〇	二	三	一、四九五	一、九二二	六二、六一〇
	高知	七七、〇九一	二	—	五一九	一、四三六	七九、〇四八
	愛媛	一三八、三二〇	一	五一	一、九二二	一七、一九五	一五七、五〇二
	計	三三六、八八一	二四	一二六	四、四四五	二〇、八一〇	三六二、二九六
熊本	熊本	八六、三八六	一、五〇八	—	五八	二、二二九	九一、二三三
	福岡	二八五、六〇九	一、九八二	二	五三二	三一、〇三四	三一八、六七九
	大分	一〇六、六九九	二三九	六九五	一八二	二、三五二	一一〇、一六七
	長崎	六七、八九五	一、八六二	—	—	二、六〇五	七二、三六二
	佐賀	九四、一〇一	五五	—	—	一、二六六	九五、四二二
	鹿兒島	三五、六四〇	一九六	—	—	四一、六六四	七七、五〇〇
	宮崎	一五、九八五	一五	—	七	二八、二三六	四四、三二五
	沖繩	—	—	—	五六	五五、四九七	五五、五三五
	計	六三三、三五五	五、八三五	六九五	五二六	二〇二、九〇五	八四三、〇七六
總計		五、〇八四、五六七	一九、九一五	一〇、二七五	九一、〇六四	三五四、三二七	五、五六〇、〇五六

57

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

外國酒の輸入量

（大正六年）

内地に於て五百五十六萬三十六石を酒造して居る外に、同じ大正六年度に、諸外國から左の如き多量な酒を輸入して居ります。

特に注意して見なければならぬ點は、禁酒國になつた米國合衆國から一番多量の酒を輸入して居ることであります、米國人中酒造するものが此度全國禁酒になつたのについて、中華民國に大々的に酒類を輸出して利せんとして居ります、其爲に米國の矯風會は一致して中華民國の大總統に米國から輸出して行く酒を輸入させないやうに注意して下さいと電報を送り、また、手紙を出して居ります、國を害するもの民族を亡ぼすものとして其國で造つたものさへ消失させまた新たらしく造る事を禁じて居る時に、我國民も醒めなければ其棄てられてはけばに困つて居る害毒を引き取るやうな事になります、世界の敵、民族の敵である、酒に對して確乎たる態度を我國民も取らなければなりませぬ。

酒類輸入國別表

大正六年

葡萄酒（罎入）		
英吉利	二四、七三三利	三七、二五一円
佛蘭西	六一、〇八五	一〇四、八四六
其他諸國	一六、七七八	二〇、八二八
計	一〇二、五八三	一六三、九二五
葡萄酒）其他）		
佛蘭西	一九九、三三一	一一〇、五九二
伊太利	四六、二五七	二九、六四五
西班牙	六三、七一四	二八、一一四
北米合衆國	一、八七三、一一七	三六九、一七四
其他諸國	一三、五一五	九、九六九
計	二、一九二、八二四	五四七、五九二
シャンパン		
佛蘭西	一九、五三一	七一、二九四
其他諸國	三、五三一	一二、七六八
計	二三、〇六二	八四、〇六二
ウヰスキー（罎入）		
英吉利	一三、九三〇	二四、八九九
其他諸國	三、六三三	二五、二九一
計	一七、五六三	五〇、一七〇
ウヰスキー（其他）		
英吉利	一二五、二七八	二〇〇、八五五
其他諸國	七、七九五	一一、二六〇
計	一三三、〇七三	二一二、一一五
其他ノ酒類		
英吉利	四七、八七八	五五、一九〇
佛蘭西	二三、三四五	四八、七二六
北米合衆國	五九、六一七	三一、七五二
其他諸國	三八、六〇八	一〇、六三九
計	一六九、四四二	一四六、二八七

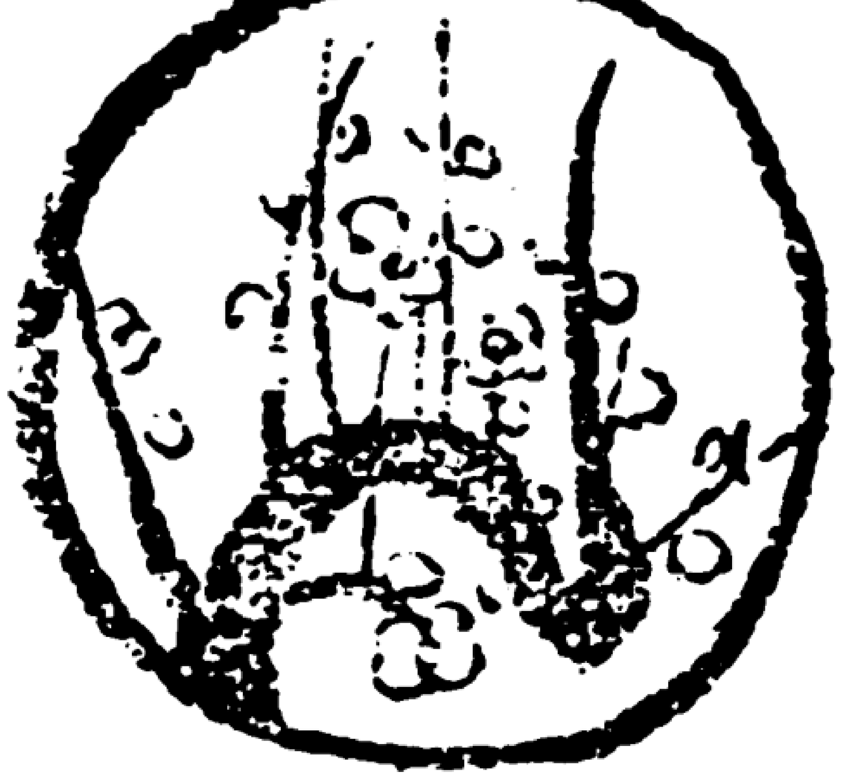
□輸入總量　二一、六三八、五四四利

□輸入金額　一、一八三、〇五一圓

□□禁酒の聲□□

佛教徒社會事業研究の十二月例會席上、高島米峰氏は米無日を政府に建議する事よりも先づ僧侶の禁酒運動が先決問題であるさ力說されたさうな事、實に僧侶方が禁酒を斷行し進んで鼓吹されたなら、我國の禁酒運動は十分の力で出來るであらふさ思はれる、猶若しこれに神官が禁酒を斷行し鼓吹したならば一層の力である、然し「お神酒」は禁酒に對する一つの難關である、然し或る人が云ふ如く、「決して人を醉はせ禮を亂し座をかたむくるやうな酒は生涯飲みません」さいふ意志表示の爲に神前に酒を捧ぐるのださいふ事ならば、何の問題も起らぬのであらう。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA



花咲く家

モンテイン、ペリー
安中花子譯

第十三章　よみがへり。

子供等は楓の大木の下で、聲も立てずに待つて居りました。玄關に踞る女達の間からは咳一つ洩ません、美しく掃き清まつた庭を男連は唯沈默の裡に往來して居ります。

ベシソン博士に續いて、灰色の自動車からは丈の高い男がヒラリと飛び下りました。戸口にはジョンが待ち受けて居て二人を導き入れました。ホンの一瞬間、ベネット老人は其の青年の上に眼を据たかと思ふと、直ぐクルリと身を向き變へて、垣根に背中を倚せて自分の前に擴がつた牧場に眺め入りました。黑い土の下から根氣よく首を突き出して來る若草、黃色い頭の蒲公英、かなたこなたに舞ひ狂ふ駒鳥やブリユー、ボイルド、春は牧場一杯に訪づれて居りますけれどそんなものは何一つベネットの眼には入らなかつたのです。

と、後の方から誰かの足音が聞えました、温い小さい手は老人の大きな手の中に置かれ、黃金色の髮の毛が生ひかぶさつた額の下から二つの茶色の眼が上に擧げられて居ます。

「あのね小父様、僕達皆母様のお部屋で待つてるの。其の中にあの偉いお醫者様がベテー叔母様の頭を直して下さるのよ。だから父様がね、小父様を呼んで來いつて僕に言つたの。偉いお醫者様はね、誰も來ちやいけないつて言つて、ワイリー先生丈け連れてつたよ。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

母様はね、未だ怖がつてるね──泣いて、泣いて、どうしても默らないの。僕はもう怖かないや──ペテー叔母様はきつと眼を開くんだから。モンロー様が來たのに眼なんか閉つて居られるもんか。」

憂慮に閉されたペネットの心にも此の仇氣なさは光を投げずには居ませんでした。

『ヤレ〳〵坊は偉い事を言ふな！モンロー様が來りや眼が開かずにや居られんなんて、如何して知つてるんだ？」

『知つてるとも！僕はねペテー叔母様の事なら何んでも知つてらあ！お引越して來てからね、どうしてあんなに毎日毎日泣くのか、それもちやんと分つてますからね。先みたいに顔が桃色でないのもね、小父様──ほんとはモンロー様が遊びに來ないからなんだよ。」

『何故來ないんだ？」

『そりやあ僕知らないけど……もう先にね──お引越して來たばつかりの時ね──僕が叔母様にお花上げようと思つて、そうつとお部屋へ入つて行つたの、さうしたらね、小父様、叔母様は寢床にお顔くつつけて、オイ〳〵オイ〳〵泣いてゝね、僕が入つて行つたのも分らないの。モンロー様の寫眞を持つてゝね、ちやあんと大きい聲でお話する時と同じやうにね、『どうして、「花月庵」へ來ないんです？』つて言つてたんですよ。そいから僕ね、そうつと出て來ちやつたの、そして誰にも言はないで默つてたの。だつてペテー叔母様が話したけりや自分で僕達に然う言ふでせう？ね？だから僕が言はなくつたつて可いと思つたんだ。」

『なまじつかの大人等より君の方が餘程事の分つて居らあな。」

『ア、僕彼方へ行かなきや……用が有るかも知れないから。」一寸一飛跳ね上つて、それから今度は赤く輝いた髪の毛をかき上げ掻き上げ、『小父様、心配しなくとも大丈夫よ。」

僕もう直きに飛んで來て、ペテー叔母様が眼開いたつて言ひますよ。」

庭を往來して居る男の人達一人一人に何かしら元氣

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の好い言葉を掛けながら、家へ入る小さい後姿をベネットはジーッと見詰めて居ましたが、やがて其の姿がすつかり家の中に消えて仕舞つた時、又元のやうに垣根に背をもたせて牧場に眼を落しました。ジャックの信仰通りになるだらうか？　ベチー叔母様は「眼を開く」だらうか――開くとしたなら、扨て其の次には如何な事に成るのだらう？　あの娘は自分を「お父様」と呼んで呉れるだらうか？　ベチーの聲が「お父様」と自分を呼び掛ける！　長い七十年の生涯に、ベネットが今ベチーから此の言葉を聞き度いと願うた程に強く何物をも求めた事は曾て一度もありませんでした。

　何も彼もは――然うです――萬事は息子――此の丈の高い、此の邊には見馴れぬ、自分の息子の心一つで定まるのでした。血氣に逸つた憤怒の中に後にして出て行つた此の田舎家と、此の父親から、ベチーの心を全く離し去つて仕舞ふのでせうか？　長い十五年の昔――それは父親に取つては憫い、味氣ない、十五年でした――ローズベール村の塵一つ足には附けて行かぬと意氣込んで、出て行つた此の村に、今から後二度と再び足は向けぬとあの灰色の自動車の中で又もや昔の誓を新に固めながら、走り去るのでせうか？　それとも――それとも、斯うして庭に立つて居る父親の許へ來るのでせうか？　急に、ジェームス、ベネットの胸には新しい意識が上つて來ました――ベチーが「お父様」と呼ぶのを聞き度いといふ其の熱望よりも、なほ深い、なほ強い自分の願は、我が子、我が肉身の子の口から、もう一度、「お父様」と呼ばれる事だつたのです！

　斯うしてベネットが様々の思に悩まされて居る間中ジェームス、モンローの方は二階の窓から唯ジッと外を眺めて居ました。

　唯眼を見張つて、直ぐ下の牧場から、遙か彼方に重なり合つて居る山々まで、眺めては居るのですが、何が映りませう！　何一つ映らう筈はありません。牧場も山も見えぬ眼には無論、垣根に倚つた老人の姿などは映りもしませんでした。

　彼の胸には父親なんていふ者の上を考へる隙はありませんでした、誰一人幼友達の名が浮んで來るのでもありません、追憶の深い此の地に返り乍ら、娘のやう

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

にしか見えなかつた、あの初々しい母の昔の面影さへも呼起されては來ないのです。唯、ベテーばかり、ベテーばかりです。ベテー以外の者は何者も彼の今の胸には入りません。石像のやうに白く冷いあのベテーの姿を見た瞬間の彼の苦惱！　醫師達は無理やりに彼を部屋から出して仕舞つたのです。

相別れて居た此の長い數ヶ月間、寢ても醒めても頭から離れなかつた美しいベテー、薄紅の頰をして、輝いた眼を持つて居たベテー、其の夢の姿を今もう一度心に呼び起さうとするのですが、どんなに骨折つても、どんなに務めても、どうしても其の姿は彼の前に返つて來ません。白い眼蓋に閉された眼と、死人に等しいあの顏の外には何も見えません。

あの白い眼蓋がもう一度開かれて、ベテーの魂の光が自分の眼の中にさし込まれる日が來るのであらうか？　それとも、あの眼は永久に閉ぢられた儘で、ベテーの魂は去つて行つて――モンローはもう堪へられなくなつて、思はず烈しい呻聲を出しました、其の場合、皆がゲルトルードの爲めに務めて元氣よくして居た事をさへ忘れて仕舞つたのです。

丁度其所へジャックが、心配して居る人達の慰問を終へて上つて來ました。そして素早くモンローの傍に駈け寄つて、

『我慢しなくつちや！　男つていふ者は強くなきやいけないんですつて――父樣が然う言ひましたよ。』

ベテーの部屋の戶が開いて、ワイリー醫師は靜かに後を閉ぢ乍ら、身體を表はしました。

『奥樣、御安心なさい、もう大丈夫です。全く「大丈夫です。然うでなかつたら、私がこんな事言やしません。確かに博士が受合ひなさつたんです。」

ジャックは熱心に『もう眼を開きましたか』と問ひました。餘りの嬉しさ有難さに、誰も他の人達は聲が出せなかつたのです。

『未だです。けれどもう一寸の中に開きます。』

『入つて宜しう御座いませう？　氣が附いた時にどうしても私が傍に居度う御座います。』

と言ふゲルトルードの言葉には答へずに、ワイリー醫師はジョンの口添を賴むらしく、其方に眼を向けました。それから徐ろに口を開いて、『餘程大事を取らんと――決して一寸でも神經を興奮させるやうな事があつてはならんです。眼を開いた時に、見馴れた親しい人

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の顔が枕元にあれば、安心して又眠ります、それで少しも興奮は來ません、然うしたら、もう全く危險狀態は過ぎた事になるのです。ベンソン博士はジャックが傍に立つて居たら如何だらうと仰るんですがね――。』

然し金色の縮れ毛ははつきりと不賛成を表はして打振られました。『僕は叔母様が眼を醒ます所を見度くて見度くて我慢し切れないんけど、僕ぢや駄目なのよ。ねえ、偉いお醫者様より僕の方が叔母様をよく知つてるでせう？だから僕の方がよく分るのよ。

叔母様がね、眼を開く時にはね、モンロー様が居なけりや駄目よ。モンロー様を見りやあ、もう大丈夫よ。』

ジョンが反對して、『イヤ〳〵、そりや不可、それぢや驚いちまふもの。』と言ふのを、ジャックはてんで聞き入れようともせず、

『父様御免なさい、僕言ふ事聴きません。

父様より僕の方がベテー叔母様の事よく知つてます。

ベテー叔母様は、毎日毎日モンロー様を待つて丶もモンロー様が來ないもんで、

毎晩泣きながらねんねして仕舞つたんです。

だから、今日みたいに、モンロー様が居れば、泣かないで直ぐねんねするぢやありませんかね？』

『然うです、然うです、其の通りです。』とゲルトルードはしつかりと斷言しました。『確かに此の子が言ふ通りです。ジャック坊やほどにベテーの心持の分る者はありやしません。』

斯うしてジャック坊やの判斷は勝を奏し、眞白の眼蓋が開いて、ベテーの魂が其の靑い、輝いた窓から光を出した時、それはジェームス、モンローの强い、愛情の籠つた、悔に惱んで居る心の奥へ眞直ぐに照り入りました。

と、ホンの一秒時、丁度夢の國からでも歸つて來た幼子のやうに、何が何やら事情が分らぬ顔してぼんやり眼を見張つて居たのですが、其の中に其所に喜の色が輝いて來て、それから淡い淡い紅が頰に上り、口元にはかすかな笑らしいものが見えました。そして細い弱い聲で、『あ丶！いらしつたのね！　花月庵へいらしつたのね！』

兩の手をモンローの大きな、優しい掌の中に預けた儘、ベテーは靜かな眠に漂ひ入りました。ジャックの所謂偉いお醫者様」は唯難かしい手術を立派に遣つて退けた時の滿足より以上の感慨に溢れた顔をして、足音を偸んで部屋を去つて行きました。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

こんな得手勝手な法律が存在してゐるごさは男子の恥辱である、又女子も不安である。勿論妾、娼妓などさの姦通を認めるこさになれば、一方公娼を許してゐるから政府は矛盾した立場に立つこさになる。がごうにかしなくてはいかぬ。全然姦通を認めないこさにするか、私娼制度にして男女平等に姦通を認めなくては男子さして女子に面目が立たない、又女子も安心が出來ないだらう。

女にばかり姦通を嚴にするこさには原因もあらう、第一に血統が亂れるさ云ふこさであるがこの爲に女子を嚴に縛るのはあまりに女子の人格を無視した話である。この法律から女を自由にすれば直ちに良人以外の男に通ずるさ考へたものさ見える。随分馬鹿にした話だ。たれだつて自分の夫以外の男さ姦通するこさを善いこさださ考へてる奴があるものか。こんな法律がなくても妻の姦通は絶對に惡いこさに極つてゐる。然るに夫の姦通が許されてゐるのはごこに理由がある、血統を亂さないから禁ずる必要がないさ云ふのであつたらあまりに横暴な理由である。家庭の不和が多く夫の不身持から生ずるこさに照らして見ても、禁ずる必要がないこさは絶對にないさ思ふ。

○

女子はかゝる不安な、いやらしい、さもしい法律のもさにあつて何故屈服をあえてしてゐるのであらう。自覺が足りないのださ思ふ。今日の女子は一部ゝ丈女子さして目覺めて來た、然し殘りの大部分は自分で自分を見くびつてゐる。「ごうせ女ですもの」さか「女はつまりません」さか云ふ語はいやになるほご女の方から耳にする。男子さ同じ事が出來ないから女子はつまらぬ、男子の様に我儘勝手が出來ないから女子はつまらぬさ云ふのであれば、こんな勝手なこさはない。自分の天分、なすべき所を忘れてゐる。女でなくては出來ない仕事は山の様にある。人間は男女合して完全になるのだ、男子さ同じ様になつてしまつてはやりきれぬ。

先達も親類に女の子が生れたので御祝に行つた。その時の叔母の話に「生れるまではごちらでもいゝさ思つてゐましたが、さて生れてみるさ女ださ思ふさ子供が憐憫さうでなりません、御乳をやつてゐてもなんだか悲しくなつて涙ぐまれます」さ云ふこさであつた。如何してですかさ問へば、男子の様に自由でありませんからさ云ふのである。それも一理ある。然し自分の時代に自由でないから娘の時代も自由でないさ断言するこさは出來ぬ。世の中も女子の自由を呼びつゝあるのであるから、娘を自由な身にするのは親の責任である。學問の自由、言論の自由、これ皆女子に開放されてゐる。然るに依然さして自ら束縛された狀態に留まつてゐて、不平を云ふのはごうかさ思ふ。吾々は男女同權を認める。貞操も男女平等を認めてゐる。けれごも今日の日本の多くの女子は男女同權や貞操の平等を主張するだけの基礎が確立してゐない。自覺が定りないのである、今日の婦人問題の多くは男子の婦人問題であつて女子の婦人問題ではない。今日の婦人はもつさ自覺して自分の價値を認め、人格の修養に、學問に進まなくてはならない。かくてこそ男女の同權を確取し貞操の平等自由をも得るこさが出來るのである。今日の様に自分を見くびつてゐては駄目だ。吾々男子もなさけなくなる。時たま一寸學問でもあるさ直ぐ鼻にかけツンさして不健全極まる貞操を吹き廻つたりする。かゝる說がある爲に男子は女子を馬鹿にして男女の同權を許さないこさになる。女子が男子の束縛から脫しやうさすれば自分の肉の閉鎖さ人格の修養さ學問につさめ野獸の様な男子の中にあつても雄々しく戰ふだけの勇氣がなくては駄目である。服從は女性の美徳である。然し風がふけば吹く方になびくのではない。美しいバラにも棘がある。

○

家族主義の結婚ほご不完全極るものはない。あれでは到底人格的戀愛を生む道理がない。僞偉にもこれを得たさするもそれは百中一つにもあたらない。殆んご不可能である。從つて吾々の理想たる靈肉一致の貞操は成立の見込がないこさになる。

貞操の進歩は結婚の進歩より來る。結婚の進歩は男女交際の進化より來るのである。結婚以前の男女交際が罪惡であるかのやうに考へられてゐる間は、結婚は富藏を引く樣なものである、恐怖である、危險極まるものである。幸福な結婚が出來てもそれは偶然さしか思はれない、富藏に當たつた人達なのだ。結婚以前の男女交際より生れる所の、人格的戀愛がない爲に、多くの人は空虛なる結婚の不幸に泣いてゐる。結婚後一年も過ぎない間に、夫は女をこしらへる、妻は云ふこさも云へないで一人胸の中で惱んでゐるさ云ふ樣な現象はザラに世の中にある。

こんな結婚で貞操などさ云ふこさをやかましく云ふのが間違つてゐる、云ふのが馬鹿々々しい。自分の愛しない人さごうして一生涯共に生活が出來やう。それを强ひるのはあまりに人の情を解しない頑固な道德ださ思ふ。私は寧ろ離婚して新しい戀愛生活に入る方がよほご人間らしく美しいさ考へる。かゝる離婚さ再婚は道德的に一寸も惡いさは思はぬ、これによつて眞に人間さして活々した生涯が開けるのである。

○

結婚は戀愛の一部分である、一經路にすぎない、これによつて戀愛ば實質のあるものとなるのである。結婚によつて所謂戀愛は生れ能ふ、戀愛も必竟性慾の美化された一部分であるから。然しながらかゝる一時的刹那的戀愛は吾人の排斥する所又打破せざるべからざる所のものである。

吾人の人格的戀愛は男女が互に人格を理解し合つて、許しあつた男女兩本位の戀愛で、これより來るべき當然の結果を豫期せるものである。戀愛生活の一生涯のことを勘定に入れたものである。

○

戀愛なき結婚は、思ふのみにても醜惡なものである。何等愛情のない男女が相抱くと云ふのは、餘り人間的な感じを與へる事ではない。野合である、罪惡である。世の中のある人は所謂戀愛結婚が決して幸福をもたらすものでないと云ひます。これは全然成り立たない議論である、なんとなれば、今日の日本の社會では、男女交際の範圍が非常に制限されて居て、その中で起つた戀愛が多く立派なものでないと云ふのは止むを得ない次第である。その上に又この範を飛び出しての戀愛及びそれに次いでの結婚が當人達を都合よき境遇に置いてくれない故に、所謂幸福が得られないのは當然なことである。これによつて戀愛結婚が不幸をもたらすなどと云ふのは理屈になつてゐない。

それに又、戀愛當事者の御當人達もたゞ空想的な戀愛をのみ求めてゐて、お互の人格の理解だの、戀愛の結果だのを豫期してゐない爲に、不幸な結果を來たし舊思想固守連に批難されるのである。

戀愛は眞劍だ、遊び事ではない。

○

結婚前の男女の交際は罪惡ではない、少くとも自覺せる青年男女の交際は罪惡を生まない、理想の結婚に至るに當然必要なことである。自覺せる青年は廣く異性に接して人格的戀愛の相手を得なくてはならぬ。家族主義の結婚に屈服してゐるべきではない。眞の自分の意中の異性を得るには、絶大の忍耐が必要だ。偉大なる意思の力が必要だ。忍耐と意思とを以て人格的戀愛の相手を撰擇しなくてはならぬ。あやふやな戀愛に甘んずべきではない。戀愛は眞劍だ、吾人人格のあらはれである。戀愛は熱烈な一面に、之を第三者の位置にあつて批評し得るだけの冷靜な一面もなくてはいかぬ。

吾人は結婚前の男女交際を高潮する。然し今日は過渡の時代にある、男女交際を高潮する一面、之れの自由でないのも認める、相變らず女子の交際は周圍の人の不安である。從つて交際の自由は束縛される、然し無理なことではないと思ふ。彼等の頭が頑固だと云つてしまふのは自分をかへりみない青年の暴言である、過渡期にある男女青年に今迄交際の自由でなかつた影響をうけて、異性中より、しつかりした人とくだらない人とを識別する能力が確かに進歩してゐない、これが周圍の人の不安なのである。故に過渡期の青年は極端なる自由交際を求めず、徐ろに進んで行くべきだと思ふ。その方法は稍々世の識者によつて吾々に示されてゐるが、こゝで述べるのは止める。要するに人格的戀愛を見出すのが目的であるのだから、短兵急に進まずに、徐ろに周圍の人の不安なく又自身の過失もなく交際すべきである。かくする内に異性に對する觀察眼も進歩し來り、周圍の人々も追々當人達の自由交際自由選擇に不安を感ずることが減じてくるであらう。終には吾々の望む交際が出來るやうになるに相違ない。

○

結婚は戀愛があればこそ美しいものである、又成立するが、なくなれば醜惡で、結婚は成立すべきものではない。人格的戀愛に於てはかやうな現象は起る筈がなし、強弱はあるとも消滅の悲慘に至り得るものではない。然し今日の社會ではこれはあり得べき現象である。先刻も云つた樣に戀愛のない夫婦の抱擁は人間らしい感じがない、かゝる結婚狀態を續けて行くのは罪惡である。貞操の名のもとに恐懼なる生活をつゞけるのは虛僞だ不道德だ。お互に離婚するのがかへつて道德的行爲であり、人間らしい。離婚するのがかへつて貞操の意義にかなふ。

○

再婚の原因は二つある、離婚後再び結婚の成立した場合と配偶者の死後再び結婚する時である。

前者の場合はその離婚が前節の時の樣なので、而も新しい結婚が人格的戀愛を基礎とせるものである時にのみ道德的價値がある。こゝに始めて貞操が生ずる。以前の結婚はたゞ不注意であつたこと、強くとがめるべきものでないと思ふ。眞に人間として生きがひある生活に入ることが出來れば、當人のみならず周圍の人々社會の幸福である。

後の場合は、私はどう考へても美しいことだとは思はれません。私の考へはあまりに理想的かも知れないが、どうしても醜惡に思はれてならぬ。吾々の結婚は自分たちに最もよい結婚である筈だ、然るに配偶者の死んだのを理由として再婚するのは、以前の結婚が最上でなかつたと云ふことになる、虛僞の結婚生活に一人の異性をとらへてゐたと云ふことになる。以前の結婚が理想的だつたとすれば、こんどのは虛僞なものになる。こんなことから家庭の不和が起る。二人の異性に肉的に接すると云ふことを考へてもあんまり面白くない。山室氏の最近の御再婚についても、種々考へました、氏には、あせられるのが最上の途であるのでしやうが、私に與へた印象は美しくありませんでした。

○

道德としての貞操は理想でない、理想の貞操は人格的戀愛の實現によつて、實現されるものである。故に理想の貞操に至る爲に人格的戀愛を得なくてはならぬ。それには男女の交際が必要だと云ふことを說いた積りである。そのついでに今日の貞操問題と云はれてゐる二三の問題に對する私の意見を述べて見ました。

一九一七、一二、三〇（終り）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

公娼制度質問

衆議院議員　横山勝太郎

本年の議會に於て内外人士の耳を聳てたものは横山代議士の公娼制度質問演說であつた。「あなた方はあのやうな問題を堂々と議會に論議しまた辨論する事をよいとお認めになりますかとは内務の一官吏の言である。勿論云ふ事を望むはずはない、云ふも恥つべき此惡制度が現在實行されて居るのであるから起たずにはならぬのである、凡て同志に代つて起たれた横山代議士に心から感謝を表する

左は氏が島田三郎氏外三十一人の贊成を得て公娼制度の存廢に關する質問を政府に向つて提出し、其の理由の說明を、一月廿八日の衆議院本會議で演說された要旨である。

此の問題は、神聖なる議場に於て發言すること如何であらうかと聊か躊躇いたしましたが、併し感ずる所あり、幾萬の窮民に代つて聊か政府の所信を質すことに致しました。第一にお尋ねしたいのは、今日の公娼制度並に公娼界の現狀といふものは、果して我帝國の國憲に牴觸する所なしと認めて居るかどうかと云ふ點であります。政府は明治五年及び明治八年に於ける各布告に於て人身の賣買を禁じたといふことは明瞭でありますが其の禁じられて居る害の人身賣買が今尙依然として行はれて居る。貸座敷營業といふ名の下に、自由契約による貸借といふことに形式はなつて居りますけれども、實際は人身賣買である。だから前借金の事を身代金とも申します。法律の上では人身賣買を禁じ、内務省令の上にも多少娼妓の自由なるものを認めて居りますけれども、事實に於て公娼なるものは牢獄に投ぜられた奴隷の如きものであります。廢業したいと思つても四圍の情況は容易に之を許しません。加之彼等公娼は病院に行くにも又病院から歸つて來るにも自由はなく、囚はれたる罪人の如き狀態に於て殆ど檻穽同樣の目に遭つて居ります。即ち彼等には廢業の自由もなければ居住移轉の自由もない。それは樓主なる者の暴壓の外内務省令第七條に依つて窮屈に取締られて居る爲めでありますが憲法第二十二條には「日本臣民は法律の範圍内に於て居住及び移轉の自由を有す」と保障が與へられてあるにも拘はらず、法律に依らずして内務省令なる一個の行政命令を以て、此國民の居住移轉の自由を剝奪すると云ふことは憲法の規定に背きはしないか、是が第一項の質問であります。第二に承つて置きたい點、それは公娼制度を以て國民の活力を害し國家の面目を損傷するものと認めざるかといふ點であります。御承知の如く、我國には今日公娼が約五萬人居ります。而して此五萬人の婦人に對して男子がどれ位の遊興費を使ふかといふことを調べて見ると、全國の統計は私には分りませぬが、東京の新吉原一個所のみの遊興費を調査して見まするると、大正五年に二百七十萬圓、六年に四百萬圓昨七年中に五百二十五萬圓是は新吉原一個所の遊興費であります。もし全國各公娼所在地の遊興費を調査いたしましたならば莫大の金額に上ると考へます。今日我國には約八萬人女學生なる者が居ります、小學校の女教員が約五萬人居ります、藝者が五萬三千人、酌婦なる者が四萬五千人、而して娼妓が約五萬人であります。斯の如き人員の統計は果して日本帝國の名譽であるかどうかを私は深く憂ふるものであります。此點に付て、政府はどう云ふ考を持つて居るのでありますか、切に私の聽かんとするの點でございます。第三に承つて置きたいのは既に公娼制度は斯の如きものでありますが、政府は現下の公娼制度を此儘に存續して讓く方針であるかどうかと云ふことを聽いて置きたいのであります。此公娼制度の存在すると云ふ事柄が、善いか惡いかと云ふ點は、是は宗教家とか、或は其他の道德家に依つて、屢々論ぜられてありまするが、それは私が深く關

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

する所ではございませぬ唯々吾々が國家の運用を議する上に於て考へなければならぬと思ひまする點は、彼の大廈高樓に依つて此公娼の業を營んで、而して公然國家が之を許して居ると云ふ事柄は、一面から考へまするさ男子の不品行に政府が免許を與へたやうな譯になると私は思ふ、何となれば税金を取つて、公娼制度を設けて賣淫行爲を許して居るのでありますからして、どん／＼日本國民が彼處へ往つて、不品行をしても宜しい、差支ない、斯う云ふ事柄を國法上に認めて居ると云ふ事柄は、是は餘程考へねばならぬ點であると思ふのであります。第四に御尋して置きたいのは、若し政府にして此制度を廢止することが出來ないと云ふことであれば從來の密集制度の營業方法に關しては、大に改善を加ふるの必要ありと私は信じて居りますが、政府は此點に付て如何なる方策を御持になつて居りますか、之を伺ひたいのであります、密集制度の可否に付ては、是亦有識者が論じてありますので、事新しく此處で私が貴重なる時間を費して申す必要は無いと考へます、又此營業方法に付て申しますれば如何にも樓主は暴利を貪る、是も餘程考へればならぬ點であります其次に娼妓の前借問題であります、此前借問題を、政府が法令なり或は官憲の力を以て此儘に解決してやらなかつたならば、到底此娼妓なる者は、浮ぶ瀬がないと云ふ事實が横つて居るのであります、救世軍の手によつて自由廢業の目的を達した七十名に就て調査して見まするさ、七十名中兎も角前借金の幾分でも辨濟した者は僅に三十二名で、それ以外の三十八名といふ者は皆前借金が殖えて居ることになつて居ります。此點に付て政府は既に御調査になつて居ることゝ考へますから、若し公娼制度を廢止することが出來ぬと云ふことでありますならば、此點に付て大に干渉を加へる必要があると私は存するのであります、終りに第五點として御尋をして置きたいのは、此質問書には「若し公娼制度を廢止するものとせば」と云ふ前提の下に御尋を致して置きましたが、之を少し變更致しまして、若し公娼制度を廢止するものとするゝ、亦廢止せざるものとするも、民間に行はれて居ります所の賣笑行爲に關しては、如何なる政策を執らんとするかと云ふ點に付て私は伺ひたいのであります。(下略)

右答辯書

公娼制度は現下の情況に徴し尚之を存續するの已むを得ざるものと認む而して之が改善に付ては政府の常に留意して忽にせざる所なり右及答辯候也

大正八年一月二十九日

内務大臣　床次竹二郎

再質問を二月廿五日横山氏なせり、

▲公娼制度の存廢に關する質問

△横山勝太郎氏

公娼に對する貸座敷業者の態度は曩に質問せる如く前借金返濟を不能ならしむるの有様にて公娼は全く奴隷に等しきものなり憲法政治の精髓は人權保護に在り我政黨内閣の下に此人權の自由ならざる公娼即ち五萬人の奴隷を有する事は立憲治下の大不祥事にあらずや

と叫び尚普通選擧に關して婦人を除外して提唱するは理論上不都合なる事なりと云ひ人種差別撤廢を論じて公娼制度の撤廢を極說す。右質問終了するや議長は再質問に對する政府の答辯書を朗讀せしむ横山氏猛り起つて發言を求めしも許可せず。（讀賣）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□□五錢袋の一ヶ年□□

N・O・K

大阪の大會から、神戸の大會まで、いつしか一ヶ年間は走り過ぎんとして居ります。公娼全廢教育運動資金五錢袋と云ふ珍らしい長い名前の兵隊は如何にこの一ヶ年を過しましたろうか。

世の中に公娼以外の事は知らぬと云つた風に、毎號の婦人新報の社説に歌はるゝ外に、會頭、林姉、守屋姉の口より全國の支部にて稱られ、支部會員の品々は勿論・美以、組合日基の別なく、今年は無遠慮に全國千個に垂んとする各基督教會を訪づれました。東京市内では、此處の教會、彼處の學校、婦人會、青年會、老人會の別なく、招かるゝ限りの處までは小さき兵士は恐るゝ處なく進軍して參りました。

最初第一年に三萬、第二年に六萬の印紙高は、今年に到つて十萬となりました。今年は特に內地は悉く、三府四十四縣、北海道より九州まで、海外に踏み出しては、北米・臺灣、朝鮮・滿州まで其足跡を印しはじめました。

住所姓名の肩書をつけ、五錢の現金を擔ふて、無事歸京せし兵員は、然し未だ三萬には上りませぬ。約一ヶ年間、無名の參謀として、事務所の內に日々兵員輸送の任に當られた、鈴木すず子姉は、二月中旬限り、良緣を得て、北米の地に去られました。然し幸ひに鈴木姉のあとを受け、進んで此任に當られて二階堂みよ子姉を得て、再び本年掉尾の大輸送は始まりました。本部事務所を、おのぞき下さい。小さき包は山と積まれ封筒は小山を為して、給仕の手に依つて、日々局に運ばれます。

千有餘圓の副産物は、又形を變へて活動をして居ります、三千六百餘の婦人新報は全國支部の手に依つて到る所に、其土地の有志の思想開拓に從事して居ります、一千二百の廓清は、同じく支部會員諸姉の希望により、男子間に同主義者を得る働きに從ひます。日本婦人の面汚し一は更らに方面を變へて、頻りに同胞の眼を、海外の彼方に向はしめ、何か為たい、為ねばならぬと云ふ心を煽に居ます。

今年掉尾の運動として、全國の同志に喜んで戴き度い事は、五十年來、存分は海外に投げ出されし、同性の婦人等の為めに、始めて救ひの綱を投ぐる事に着手する事が出來た事です。シベリヤ視察の聲が擧た時第一

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

に其費用を捧げんことを申出でられしは、この教育運動の資金です。金員は僅かに一百圓、然かも未だ拂ひ込みも濟みませんが、少さき兵士は全國より、海外より、馳せ參じて、このシベリヤ遠征の途につくことを喜びませう、いづれ詳細なる數は、來る大會に準備さるゝ「公娼全廢教育運動三」を御熟覽下さることを願ひます。

各地通信

□一□

(第一) 慈愛舘特別委員會

二月十四日本部會舘に於て開く、出席者、矢島、守屋、スペンサー、ミス・ペンロット也ミス・ペンロット慈愛舘内に新築すべき病室の建築圖面の説明及積書の説明あり室は、看護婦室、診察所、手術室、病室、傳染病室、應接間數師室なり、凡て實際上より構圖せるものなれば申分なし、見積價は七千圓餘、建坪は階下四十六坪、階上四十四坪なり、此金額は日本傳道團の兄姉がオーストラリヤ、及アフリカに於て十二の祈禱開を作り、日本の慈愛舘の爲に與へられしものなりとて六千六百六十六圓也を昨冬寄贈されしものなり。先頃は一千餘圓を外國の信者より贈られて一回百斤を燒き得る釜を据てパン製造處を建て今また病室を建てんとす、神の與へ給ふ處其金が外國の姉妹より來ることも別に兎角の考へ持つべきわけはなき事なり、日本婦人が一歩進んで祈り神を動かし來るまでに至りたきものなり、守屋婦の祈によりて閉會す

(第二) シベリヤ中央委員會

二月廿四日午後二時半よりシベリヤ委員會を開く、出席者、矢島、久布白、守屋、ミセス、ボールス、ミス、ペンロット、林、宮川兩婦及クラゲット姉を外海醜業婦の實況視察の爲にシベリヤより南滿北滿に送りてより後數度委員會を開きたる後改めて、此運動を日本救濟團と風俗部との聯合運動事業として矯風會內に海外醜業婦廢止部を設け、中央委員として左の人々を擧ぐ、

日本人側	矯風會々頭	矢島楫
	公娼全廢實行委員	林歌
	風俗部長	久布白落實
	社會部長	守屋東
風俗部長		ミセス、ボールス
東京支部		ミス、ブラックモーア
慈愛舘理事		ミス、クラゲット
救濟部長		ペンロット

右の委員はシベリヤよりの報告(第一便)別項記載により先づ米國大使に米國兵士のシベリヤにある數の報告を依賴する事、米國ワシントンにある出征兵士の取締に關する部にシベリヤ出兵の米兵の行動につき注意を送る事、を外人委員の負擔となし、日本委員は其筋に申請する諸項の調査をなす事、等を決し視察委員歸朝後の報告により島原に運動開始の件等相談す、守屋姉祈を以て閉會す。

(第三) 臨時豫算會

□二月廿五日午後四時、出席者、矢島楫、小崎千代、淺田みか、守屋東、久布白落實

收入豫定

一、金壹千圓也　義務金(月三錢)
一、金壹千圓也　米國の寄附(擴張費として)
一、金三千七十圓也　財務の集金(現在金千二百萬)

計　五千七十圓也

支出豫定

(一) 俸給

總幹事	七二〇圓	月額六〇
幹事	六〇〇	同　五〇
書記四名	一二〇〇	同　二五宛

合計　二千五百二十圓也

(二) 本部會舘維持費
一金九百廿圓也

(三) 事務費及運動費

(イ)幹事用	三六〇圓	月額三〇
(ロ)書記用	二四〇圓	同　五宛
(ハ)臨時運動費	一二〇〇圓	
(ニ)印刷費	一〇〇〇圓	

會計金八百廿圓也

(四) 大會費
一金三百五十圓也

(五) 機關雜誌補助
婦人新報　一〇〇圓

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

（六）萬國本部へ義務金　六〇圓（三千人分）

（七）海外日本人矯風會へ補助　三〇〇圓

總計金五千〇七十圓也

以上

右滿場一致にて可決。特に最後の一項のかへられしを喜ぶ。感謝を以つて會を閉づ。五時半

□支部通信□

大阪支部

前略會員愈々一千名に達しました、此一ヶ月半の間に二百名からの新入會員を與へられて感謝してをります、いま報告と名簿の校正さで活版處へつめきりで、夜の十一時半迄もかゝります、國家祈禱會迄に間に合はす爲であります。

委員達は婦人新報が遅いといふてお小言が澤山私の處へ集まつてゐます、併し編輯に多少經驗ある身には御同情こそすれ、小言が言へません、一ヶ月發刊して定規に正しく出したら如何でせうが、千人募集にあまり夢中になつたので主人に狂人だといつて笑はれたり叱られたりしましたが、今度は「義理もあらふ、責任もあらふ、併し子供が可愛さうだと思つたらもう辭してくれ」と歎願されます、大阪は漸く手がそろひかけて根底が築かれかけたので、これから林姉などが廣く日本の婦風會のために働いて頂け樣かといふ場合なので、私も祈つて考へて居ます、すべては聖旨の儘に運ばれませう、活版所にて認む

書記錦織くら子。

土浦支部

一月十三日午後七時半より[illegible]町友會に於て第十回例會を兼ねて新年會を開きました、近藤支部長司會の許に讃美聖書朗讀、祈禱の後書記並に會計の報告あり、次に此度歸朝された中村萬作氏の「米國婦人の活動」につきて一貫に有益なるお話がありました、外は寒風身をさくばかりなるも內は長閑なる春の如く互に心打ち開き茶菓を喫しつゝ蓄音機に耳をかたむけ十時閉會す。

當地禁酒會員の須藤春吉氏が新年早く「シベリヤ地方避難民の慘狀」を思ひやりて、其[illegible]神の近くで路傍運動を試み「五厘、一錢五錢の金が皆樣の同情を得て三拾圓近く集金されたので早速矯風會員の手によりてフランネルペチコートや暖かい胴着を仕立てゝ彼の地へ送る事が出來ました、實に嬉しう御座いました、余寒烈しい折柄老ひませる會頭初め皆樣の御健康を祈つて居ります。（書記）

東京婦人ホーム理事會

二月廿日日本部會館に於て開會、出席理事、矢島、小崎、伊藤、落合、大井、守屋の諸姉、後援として淺山、佐竹の兩姉、ホーム職員築山姉、落合理事の祈禱を以て開會、報告の後諸相談事項の中決したるもの

一、報告書作製の件

一、慈愛館に收容さするもの多數なる故本年もホームより收容費を出す事

一、職員增俸の件

一、職員增員の件

一、女中夜學開始の件

本部會館借用の件

一、ホーム新築費用を得る爲に音樂會開催の件

一、ホーム常經費の爲に理事は熱心に賛助員を募集する件

一、ホームの備品の大部分は消耗さるゝものなる故（蒲團、衣類、其他）充分にそれ等の準備必要なり、各種の物品寄附を會員及其他の知己朋友に依賴する件

一、大井理事御主人御轉任の爲辭任の件

以上各件を相談し可決す、大井理事は會計として創立以來非常なる苦心を以て其任を全うせられたるに對し一同深く感謝の意を表す、ホーム新築の件につきては理事一同は厚き祈を以て此事の成就せん事を期す、小崎理事の感謝祈禱を以て閉會。

長崎支部

一月三十日午後一時半より軍人ホームに於て本年第一例會を柏村夫人の司會の下に開會讃美歌取八十九哥林多前十三章朗讀、開會の祈を捧げし後工藤夫人は哥林多前書十二章一節より十一節までを引き、歩ゆみにつきての感話をせられ、ガーヴヰン先生は馬太傳二十二章三十二節につきて、感話せられぬ。讃美歌二百三十四を歌ふ折しも、矢矧乘組のホーム軍人上陸されたれば支部長は、舍母として血あり涙ある諭告について感謝を捧げらる、讃美歌二百七十を歌ひ支部長は米問題につきて語られ特に酒につきて各自の反省をうながさる、女中の間題又は各自に眞實でありたき事をと、適切なる感話をされたり、二名の祈りあり、二百五十二を唱ひ閉會、風邪其他にて出席者小數八名なりき（書記）

札幌支部

二月廿日午後一時より獨立敎會に於て矯風會主催にて廓清演說會を開く、會始め美以敎會牧師白戶氏種々の例を擧げ我國程公娼の盛んなるは他になかるべく廓清のいと急務なるを熱心に話さる、次に獨立敎會竹崎牧師「亡國の因」といふ題にて溢るゝ計りの熱誠をもつて飲酒の害は只に常人のみに止まらず血統を引き必らず子孫に至りて恐ろしき結果を表はし遂には國家を亡ぼすもの也とさけばる、兩士の有益にして力ある演說に皆々感動す、極力廓清の爲働かん事を約したり（書記）

上州原市支部

二月十一日午後二時より會堂にて本年度例會を開く、講師として本縣[illegible]川町在住の日本組合敎會敎師栗原陽太郎氏を聘す、氏は「新時代と家庭問題」と題し演せらる、來會者三十七名大正七年度五錢袋は、百七十二口程募集し本部へ送附したり、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報代金領收
（自大正八年一月一日 至大正八年一月卅日）

現	金二圓也	大井	五十君さ代子姉
同	金九十錢也	横濱	青木たま子姉
同	金二圓也	信州	岡部なほ子姉
同	金三十七圓也	大阪	大阪支部
爲	金一圓也	東京	匹田千代子姉
同	金七十二錢也	丸龜	増田きわ子姉
同	金二圓也	東京	プレストン姉
同	金十圓也	臺灣	山崎きく子姉
振	金二圓也	神田	中村みほ子姉
同	金十二圓四十錢也	神戸	城のふ子姉
同	金七圓也	福岡	下瀬長子姉
振	金一圓也	御影	森きつ子姉
同	金一圓也	那古	宮地はつ子姉
同	金二圓四十二錢也	下館	下館支部
同	金三圓也	米國	下津高子姉
同	金三圓也	京都	原田咲子姉
同	金三圓七十三錢也	金澤	ショースト姉
同	金一圓七十錢也	長崎	奥きく子姉
同	金一圓〇八錢也	土浦	土浦支部
同	金五十錢也	東京	福井秀子姉
同	金一圓也	濱松	花井さわ子姉
同	金二圓也	郡山	ランク姉

合計金一百七圓四十八錢也

□本部會館會計
決算報告（一月分）

□□收入總額金六拾九圓六拾五錢也
　内前月殘金五圓也
　　本月收入金六拾四圓貳拾五錢

内譯
- 一、市民教會室代、（四回分）　四、〇〇
- 一、飯島常子姉室代　二、〇〇
- 一、押川すや子姉室代　二、〇〇
- 一、岸たまき姉室代　一、〇〇
- 一、海老名姉送別會々場費　三、〇〇
- 　同　炭代　一、六五
- 一、飯島押川岸三姉舍費の内　本部ヨリ女中費トシテ　一、〇〇
- 一、本部會計ヨリ補助トシテ　四、〇〇

□□支出總額七拾貳圓九拾參錢也

内譯
- 一、電燈料　九、一二
- 一、交際費　四、四七
- 一、給士手當　五、〇〇
- 一、女中給料　四、〇〇
- 一、瓦斯代　一、二〇
- 一、衛生費　一、七五
- 一、女中食費　六、〇〇
- 一、新聞代　、七〇
- 一、炭代（二〇）　二七、〇〇
- 一、洗濯代（十一月十二月分）　、七〇
- 一、修繕費（煙筒）　三、〇〇
- 一、備品費　一、一七
- 一、裝飾費　一、七〇
- 一、消耗費（さらし一反電車代等）　一、四七
- 一、臨時費（うなぎ十六）　五、六〇

以上

差引不足金三圓二十三錢也

板倉梅

□□編輯室より□□

エー、エム、

□私は自分が筆の人でない事を悲しみます、近頃の會頭のお話は全く洗練されたもので、伺ふて居つても尊さをおぼへます、若しこのまゝを眞實に發はしたならどんなに諸姉をお喜ばせする事が出來るだらうにと。

□一日一日を神の惠の下に迎へまた送つて感謝し、急かすたはます、眞心の命ずるまゝを行ふ會頭を、！　東京にお出の時はぜひ御訪問あらるゝやうおすゝめします日に〱天國をながめて暮す者の偉大を感じます。

□横川代議士の議會に於て質問された演説はぜひ御熟讀を願ます、私共は今般の子女の教育に際し正しい明らかな道の上に進む代議士を選むやうに教へなければなりません。

□青年會慰問部幹事ハバロフスクの堀内清氏より林姉一行を迎へたるに就て左の一通が來ました、

昨夜と一昨夜とはこの兵營内の僕等の倶樂部にめづらしも婦人が三人も居られたのでうれしく思ました、林さん等は僕がこゝにゐた事を非常に喜んでゐられました、出來る丈の事をしてあげました、林さんはいやみのない親しみを以つて實にうまく人に接する人です、たしかにおの人達は此のハバロフスクに來て何によりの仕事をして行かれました。（中略）

矢島先生へ白樺の皮へハバロフスクさん三角と年齢とをほりつけてお土産として宮川さんにことづけました、それをほるとき指をナイフできりまして今だに血が出ます、その赤三角な血でそめればよかつたと入交さんと笑つた事でした、

三人の方の居る間に宗教的にうれしい事が二つありました、それはこゝによく來る砲兵中尉が林さん等に導かれて遂に昨夜十一時半頃に所謂る―悔改―をした事と、今朝一人と僕等が此の傍にある騎馬廠の兵士（東京の者ばかりで後備兵で大低三十以上の者が二十名許りゐる）を訪問して林さんが話したのでした。

家の事小供の事〻話された時林さんも涙を以つて話され聽く者皆眼をうるほした事です、ことに其の中の一人の兵士は（いつもこゝによく來る）はもう絶へかれて顔を毛布の中に入れてゐ途に終りまで顔をあげ得なかつた位でした、いゝ集會でした。

皆は非常に喜んで居ます、乾いたこころにあるうるほいを得て喜んで居ります。（略）

（二月十八日認）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Social Service vs. Individual Service.

Compiled by LUCY G. WHITWELL.

Individual service, which must ever be a basic function of the church, teaches people how to live good lives; Social service works for the establishment of proper conditions in which to actualize good lives.

Individual service relieves poverty; Social service seeks to remove the causes of poverty.

Individual service, either selfish or altruistic, strives to abolish the danger of infection from disease or vice in one's own house or block; Social service strives to remove this danger from the community or town.

Individual service deals with men, women and children as members of society; Social service deals with society in its sociological sense.

Individual service works to win the individual heart and life, to Christ and righteousness; Social service has for its objective the application of the gospel to the associated life of men. It contemplates the salvation of the whole man. It seeks nothing less than the Christianization of all the institutions of life. Its goal is a savad soul, in a saved body, in a safe environment. Social service does not declare a new gospel, but advocates the enlarged applieation of the gospel. Social service in its place is a road to Jesus Christ. If carried on without affiliation with the Christian church, it is in danger of being found lacking in the tundamentals.

Social workers who ever deepen their realization that Christ is the only Savior, and the Spirit of Christ alone can make social work powerful, attain highest ideals.

Are Ambitious.

The Social Service Council of Canada believes in:

The Fatherhood of God and the Brotherhood of Man.

The Kingdom of God, and therefore in universal righteousness, and social justice through the evangel of Christ.

The saving not only of men, but man, not only of the individual but society.

The universal call to social service unto sacrifice for the Christianizing of all life—economic, social and political.

The highest good of all the people as the ideal and test of social legislation and institutions.

The Social Service Council declares:

For the purity of the home.

For the right of the child to be well born, well developed, well reared, well educated.

For the single standard for both sexes, in morals, and in economic opportunity.

For mothers' pensions.

For the application of Christian principles to industrial relations.

For a living wage, an eight-hour day where possible, and the weekly rest day, wherever practicable, on Sunday.

For conciliation and arbitration in industrial disputes.

For the abatement and ultimate abolition of poverty.

For insurance against accidents, sickness, unemployment, and old age.

For the conservation of natural resources and public utilities for the people's benefit.

For the adequate care of dependents, defectives, and delinquents.

For the prevention of crime and the redemption of criminals.

For purity in public life, honesty at the ballot-box, and the abolition of the patronage system.

For the honorable getting and equitable distribution of wealth, and its administration in trust for the general good.

For the suppression of drink, gambling, sexual and other vices, their prevention by the removal of their causes, and the reclaiming of their victims.

For proper housing, the promotion of health, and the prevention of contagious diseases.

For wholesome recreation for all the people, espectally the children.

For universal peace.

Gems.

"Go break to the needy sweet Charity's bread,
For giving is living,' the Angel said.
"And must I be giving again and again?"
My peevish and pitiless answer ran.
"Oh, no;" said the Angel, piercing me through,
"Just give till the Master stops giving to you."
Anon.

The best result of all education is the acquired power of making yourself do what you ought to do, when you ought to do it, whether you like it or not.—Huxley.

Four things a man must learn to do
If he would make his record true:
To think without confusion clearly;
To love his fellow-men sincerely;
To act from honest motives purely;
To trust in God and Heaven securely.
Henry Van Dyke.

"Only that which serves is sacred—
Only he who serves is strong."

"Sacrifice is not life's accident,
Sacrifice is life's law."

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察―毎朝毎夕（但祭日及日曜の他）
院長診察月、木、金午前及木午後六時
林、峯間兩副院長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附內）
電話番町六二一番 五一六番

東洋內科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

電話ちがさき二番

南湖院

神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副院長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察―毎朝（但祭日及日曜及土曜日の他）

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第二百六十號
（第三種郵便物認可
明治四十五年六月廿五日）（每月一回發行
大正八年三月十 行）【本誌一部定價金九錢】

品のよしあしは
其人の齒の美しいか否かによつて定まると申して差支ありません。

平素ライオン齒磨を
お使ひ遊ばすお方々の品のよいのは、齒が美しい結果です。

東京市本所區外手町
ライオン齒磨本舗
ライオン石鹸
株式會社小林商店
支店
大阪市東區博勞町二丁目
名古屋市 名町四丁目
下關

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA